

ユニセフ写真展と講演会を開催しました

“The Edge of Hope (希望のきざし)”

二人の写真家がとらえたロヒンギャ難民キャンプの子どもたち

写真展 2023年
8月29日～9月10日
講演会 8月29日
会場 奈良県立図書情報館
共催 奈良県立図書情報館

ミャンマーを逃れた少数民族ロヒンギャの人々。国家の武力弾圧から隣国バングラデシュに逃れ、現在100万人以上が難民キャンプに身を寄せています。

2人の外国人写真家ドートン氏とマクファーレン氏が、ロヒンギャ難民キャンプで生活する人々の様子を撮影した写真展と、2人の写真家による講演会を開催しました。

■ ユニセフ写真展

2023年8月29日から9月10日までの13日間、奈良市の奈良県立図書情報館において、ロヒンギャ難民の子どもたちの写真展”The Edge of Hope”（希望のきざし）を開催しました。

撮影した写真家のアントニー・ドートン氏（イギリス在住）とジム・マクファーレン氏（オーストラリア在住）は、難民キャンプやレバノン、ガザ、バングラデシュなどの世界の紛争地域において



長きにわたって活動しています。

今回の写真展では、一昨年5月にバングラデシュのロヒンギャ難民キャンプを訪ね、そこで彼らと生活する中で撮影した26点の作品を展示しました。水を浴びて満面の笑顔を見せる子ども、訴えるようにまっすぐカメラを見つめる子ども、写真の中の子ども

たちの表情が印象に残りました。多くの皆さんにご覧いただき、そして「初めてロヒンギャ難民について詳しく知りました。ロヒンギャ難民の現状を知れてよかったです」「写真は現状を伝える重要なツールです。勉強になりました」などのご感想が寄せられました。ありがとうございました。

また、同写真展は9月15、16日に葛城市新庄文化会館でも開催され、16日には2人の写真家たちによるギャラリートークが開かれました。



■ 二人の写真家 講演会

初日の29日午後には写真を撮影した二人の写真家の講演会（逐次通訳付き）を開催しました。二人は展示中の26枚の写真について、それぞれの写真撮影の背景や思いを一点一点スライドで説明するとともに、現地の悲惨な様子と支援の必要性について強調。仲川げん奈良市長もご参加いただき、50人余りの聴衆が熱心に耳を傾けていました。講演後に



は参加者から「キャンプの中の食糧や水は足りているのか」「子どもたちは学校へ行っているのか」など多くの質問があり、理解を深めていただきました。

緊急・復興支援募金

ユニセフは紛争や自然災害などの緊急事態が発生した際、寄せられた緊急募金を速やかに現地事務所に送り、被害に遭った子どもたちのために活用させていただきます。



ガザ人道危機



ウクライナ



自然災害



人道危機



アフリカ栄養危機



シリア



ロヒンギャ難民

2023年 7月～12月 活動報告

2023年9月23日

第5回ユニセフシネマの集いを開催 「ブータン山の教室」

会場 奈良公園バスターミナル レクチャーホール

2023年9月23日、奈良公園バスターミナルのレクチャー



ホールにおいて、約120名の方にご参加いただき、第5回ユニセフシネマの集い「ブータン山の教室」を開催しました。

ヒマラヤ山脈、標高4,800メートルにある秘境ルナナ村に響く

ブータン民謡。都会から来た若い先生と、村の人たちと子どもたちの心の交流を描いた映画です。

多くの皆さんにご観覧いただき、「教育のすばらしさを感じた」「幸せとは何かを考えさせられた」「自然への愛、子どもたちへの愛が心に響く」「青年はきっと帰ってくる、帰ってきてほしい」など、多くの感想が寄せられました。



多くの皆さんご来場いただきました

ロビーではユニセフの最新の写真パネルである”ウクライナ危機から1年～紛争下の子どもを支えるユニセフの緊急支援～”を展示し、皆さんにご覧いただきました。また、支援グッズのブースには、日頃目にする事のない支援の現場で使用されて



パネル「ウクライナ危機から1年」を展示

いるワクチン、栄養治療食や浄水剤などを紹介し、たくさんのご質問が寄せられました。多くの募金もいただき、改めて感謝申し上げます。

当日は甘利県ユニセフ協会会長の挨拶で開会、上映後にはサブライズで、奈良県出身でネパールにあるユニセフ南アジア地域事務所で活動中の奥村礼子さんにご挨拶と現地での活動の一端をご紹介いただき、荒井県ユニセフ協会副会長の心温まる挨拶で閉会を迎えました。ご参加いただいた皆さんはもとよりお手伝いくださったボランティアの皆さんにお礼申し上げます。

ご協力、ありがとうございました！

2023年1月から2023年12月までの間、奈良県の皆さまからユニセフにお寄せいただいた募金総額は、**11,689,928円**となりました。(振込を含む)
皆さまの温かいご支援に心より感謝申し上げます。



募金協力（学校・その他団体）2023年6月～12月

ご支援ありがとうございました！

県立榛生昇陽・宇陀高等学校、ガールスカウト奈良市協議会、県立添上高等学校吹奏楽部、アトリエDOLL-EN、佐藤薬品工業(株)有志会、葛城市人権教育推進協議会、葛城市市民生活部人権政策課、奈良市立ならやま中学校、県立国際高等学校吹奏楽部、連合奈良、佐藤薬品工業(株)野球部B級、にいいち会、佐藤薬品工業(株)野球部A級、崇徳寺檀信徒一同、ガールスカウト奈良県連盟、ボーイスカウト北葛城第7団、(有)セブンプロジェクト薬局セブンファーマシー本部（順不同、敬称略）

2023年9月・10月・12月

イベントにブース出展

ユニセフの活動を紹介しました

「ギャラリートーク」「はくはく祭り」「ならまちわらべうたフェスタ」

9月18日に葛城市新庄文化会館でロヒンギャ難民の写真展とドートン氏とマクファーレン氏によるギャラリートークが、30名を上回る市民の皆さんが参加して行われました。設けられたユニセフのブースにマラリア予防の蚊帳、水汲みの水がめ、地雷模型などを展示。教育用DVDの放映を見入っている方もおられました。



新庄文化会館での写真展とギャラリートーク

10月16日に開催された「ならまちわらべうたフェスタ」（ならまち会館会場）はドジョウすくいやお手玉などのわらべうた遊び、ヨーヨー釣り、からくりおもちゃ作りなど、わらべうたに出てくるような、昔懐かしい遊びや風情が感じられるイベントです。前日からの雨も上がり、開場と同時に多くの家族連れの皆さんがお越しになりました。



わらべうたフェスタにブースを出展

県ユニセフ協会ではブースを出展し、輪投げコーナーのほか栄養治療食、ワクチン、浄水剤、蚊帳などの支援ギフト資材を展示しました。普段接することのないいろいろなギフト資材に対して多くのご質問が寄せられました。来場の皆さんからたくさん募金をいただきありがとうございました。

また、12月3日に奈良市ボランティアインフォメーションセンターで行われた市民公営活動団体のお祭り「はくはく祭り2023」にユニセフブースを設置しました。水がめや浄水剤などの支援ギフト資材を展示し、来場の方々にユニセフの活動を知っていただきました。



はくはく祭りにブースを出展

すべての子どもに予防接種を
～今、子どもたちの命を守る行動を！～

第45回 ハンド・イン・ハンド募金 12月16・23・24日
ご支援・ご協力ありがとうございました



奈良大附属高校の皆さん

“手に手をとって”を意味する「ユニセフ・ハンド・イン・ハンド募金は、誰もがユニセフボランティアとして参加できることが特色です。毎年11月～12月、

ユニセフを支援してくださる全国の皆さまが、募金活動を行ってくださっています。

奈良県ユニセフ協会では12月16日に大和西大寺駅前において奈良大附属高校の皆さん、JR王寺駅において西大和学園の皆さん、そして生駒駅前では県立国際高校の皆さんと一緒に募金を呼びかけました。

23日には大和八木駅前で県立榛生昇陽高校・宇陀高校、県立香芝高校と奈良女子大学附属中学校の皆さんとともに募金活動を行いました。

また24日に行った近鉄奈良駅前の



ブライトンゴスペルクワイアの皆さん

募金活動では、ブライトンゴスペルクワイアの皆さんが歌声で支援を呼び掛けてくださいました。ハンド・イン・ハンド募金へのご支援、ご協力をありがとうございました。



西大和学園の皆さん



国際高校の皆さん



榛生昇陽・宇陀高校、香芝高校の皆さん

第8回 春日野音楽祭

“世界手洗いダンス”が行われました

9月16日 オープニングイベントで

第8回の春日野音楽祭が春日大社から奈良駅までのまちなかや奈良公園などで開催され、9月16日のオープニングイベントにおいて“世界手洗いダンス”が行われました。

今年は残念ながら奈良県ユニセフ協会の参加はなかったのですが、来場者や学生スタッフの皆さんが中心となってダンスを踊ってくださいました。手洗いは、誰にでもできる衛生の一番シンプルな、でも実はとても大切なこと。

音楽祭に来られた皆さんに、“正しい手洗いの仕方”を手洗いダンスで楽しく知っていただきました。



学校、演奏会、職場での募金活動に感謝！
募金の贈呈、ありがとうございます(敬称略)



県立添上高等学校吹奏楽部

橿原文化会館で定期演奏会“添上伝説”を、天理市内の3中学校とのコラボで3年ぶりに開催。来場者に募金を呼び掛けていただきました。



奈良市立ならやま中学校

生徒会が中心となり、リビアの洪水で被害に遭った子どもたちを支援するための募金活動を行っていただきました。

県立国際高等学校吹奏楽部

秋風コンサートの開催時、募金活動に取り組んでいただきました。また年末の生駒駅でのハンド・イン・ハンド募金に参加していただきました。



連合奈良

連合奈良さんは、毎年、加盟の組織に外国コイン募金への協力を呼び掛けていただいています。各組織から日本円も含め多くの募金が寄せられました。



葛城市立新庄北小学校 2023年9月8日
出前学習会を実施

二人の外国人写真家の講演も開催

9月8日の午後、葛城市立新庄北小学校でユニセフの出前学習会を行いました。ユニセフのボランティアが講師を務め、世界の子どもの現状やユニセフの支援について、映像や資料をまじえて学習を行いました。また蚊帳吊りや水がめ運びの体験とともに、栄養治療食などの支援物資に触れる機会を設けました。



学習会の後、二人の外国人写真家による講演が行われ、撮影し



たロヒンギャ難民キャンプの様子のわかりやすい紹介があり、多くの質問・応答の中で生徒の皆さんの理解を深めることができました。

県ユニセフ協会役員会を開催

11月29日、奈良県経済倶楽部ビル集客室において、県ユニセフ協会の2024年度活動方針・予算に関する役員会を開催しました。



終了後、役員とボランティアとの懇親の集いを開催しました。

賛助会員募集

日本ユニセフ協会の趣旨に賛同してくださる会員を募集しています。

■ 賛助会員とは

賛助会員とは、日本ユニセフ協会と各地の協定組織の運営を、年会費によってご支援いただく方法です。

ご支援いただいた会費は日本ユニセフ協会(50%)と奈良県ユニセフ協会(50%)の運営資金に充てられます。

協会の運営がスムーズに行われるだけでなく、その資金がより大きな原動力となってより多額の支援金を生み、ひいては世界のより多くの子どもたちを支援することが可能になります。



■ 賛助会員の特典

賛助会員として登録いただきますと、会員証を発行し、機関誌「ユニセフ・ニュース」(年4回発行)をお届けします。

ユニセフが世界で行っている支援活動の報告や開発途上国の子どもたちの状況、国内のイベント情報など最新情報をご覧いただけます。

■ 賛助会員の種類

種類	対象	賛助会費	賛助会員期間	備考
一般賛助会員	個人の方	1口5千円	入会月～1年間	*一般・学生賛助会員は、個人名でのお申し込みに限ります。 *賛助会費は寄付金控除の対象になります。 *会員期間は入会月から一年毎の更新となります。 *賛助会費は1口以上何口でもご協力いただけます。
学生賛助会員	18歳以上の学生の方	1口2千円	入会月～1年間	
団体賛助会員	団体・法人・企業	1口10万円	入会月～1年間	

日本ユニセフ協会と奈良県ユニセフ協会の活動は賛助会員様により支えていただいています。ご支援ありがとうございます。

■ 奈良県の賛助会員

一般・学生賛助会員

個人の賛助 会員193人から212口のご支援を頂いています。(2023年8月現在)

団体賛助会員

現在6団体(7口)のご支援を頂いています。日ごろのご支援に感謝し、ご紹介させていただきます。

- ・(宗)東大寺
- ・株式会社中谷本舗
- ・佐藤薬品工業株式会社
- ・新生薬品工業株式会社
- ・奈良県農業協同組合
- ・株式会社ヒロセ家工房

(2023年11月現在、順不同、敬称略)



※ 鹿のイラストはすべて、ボランティア大西好美さんの作品です。

出前学習会を行いませんか！

奈良県ユニセフ協会ではスタッフが学校や団体を訪問して学習を行う、出前学習会(講師派遣)を行っています。

映像や体験などを取り入れ、「今、世界でなにが起きているのか」「世界の子どもたちはどんな生活をしているのか」を学びます。(オンラインでの学習会も実施。事務所までお問い合わせください。)

※ DVD教材の貸し出しも行っていきます



水がめ運びを体験

出前学習の進め方

- ① 出前学習の打ち合わせ(約1か月前)
日程調整、プログラム、体験学習
- ② 会場・教室の下見(約1週間前)
プロジェクター等の作動・映写確認
- ③ 出前学習の開催(当日)

unicef 奈良県ユニセフ協会

〒630-8215 奈良県奈良市東向中町6番地
 奈良県経済倶楽部ビル404号室
 Tel 0742-25-3005 Fax 0742-25-3008
 E-mail: unicef-n@m4.kcn.ne.jp
 ホームページ: www.unicef-nara.jp/



※事務所開所日: 月・火・水・木 11:00~16:00

- ・募金して頂ける方、ユニセフDVD等の資料をご入り用の方、ユニセフ支援ギフトにご協力いただける方など、お気軽にお越しください。
- ・奈良県ユニセフ協会では各種イベントを企画しています。ホームページの「今後の予定」をご覧ください。

※ 2023年5月 事務所を移転しています

(電話、FAX、メールアドレスは変更なしです)

